

第2章 公共交通の現況

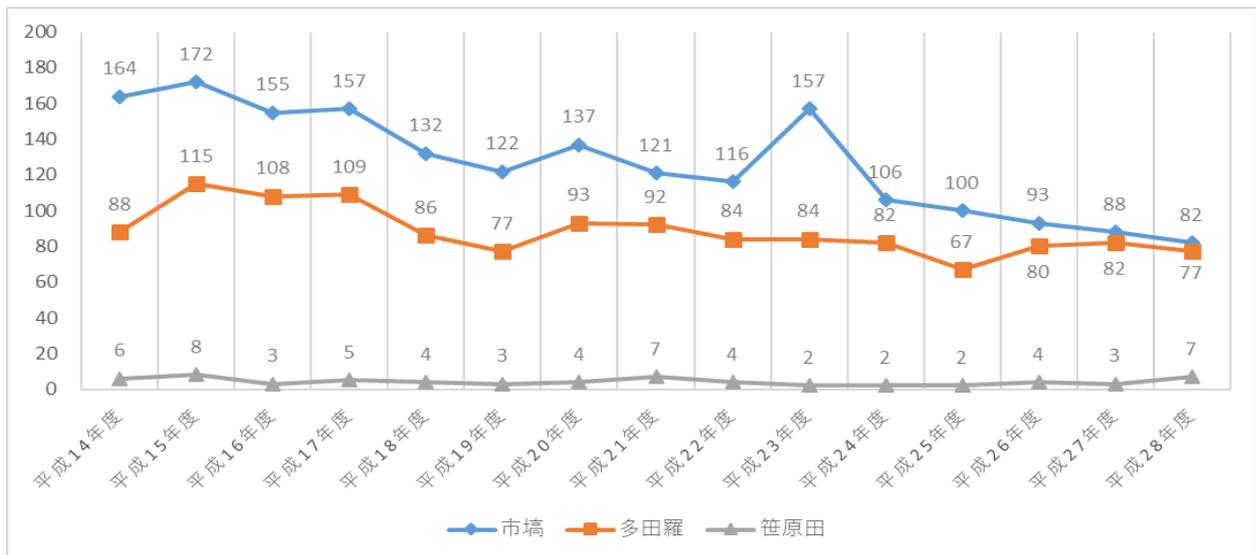
第1節 鉄道の現況

町内を走る鉄道路線として、下館駅から茂木駅を結ぶ真岡鐵道真岡線があります。

真岡鐵道は県・沿線市町などが出資する第三セクターで、真岡鐵道株式会社が旧国鉄真岡線を引き継いで昭和63年から運営しているもので、市貝町には多田羅駅、市埴駅、笹原田駅の3駅が置かれています。下館駅から茂木駅までは41.9kmで、市埴駅から下館駅までの所要時間は約55分で、下館駅ではJR水戸線、関東鉄道常総線に接続しています。平成6年からは芳賀地区広域行政組合と本町を含む2市4町が、年末年始を除く土日・祝日にはSLを運行しています。また、こどもぼうけん列車、芝ざくらSLなどに加え、SL夜行列車などのイベント列車を走らせ、観光客を呼び込んでいます。

町内各駅の1日平均乗車人員の推移

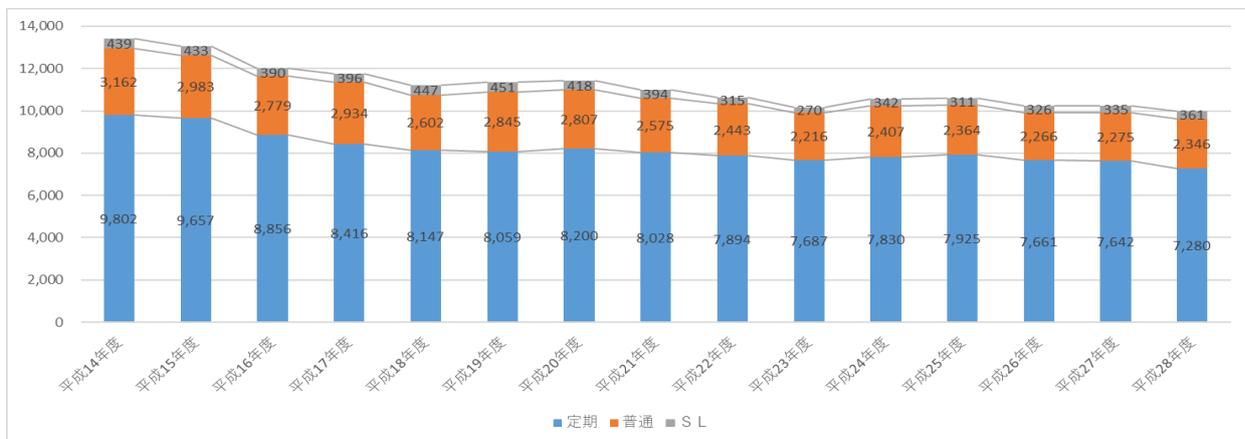
(人)



資料：真岡鐵道調査書

年度別真岡鐵道輸送人員の推移

(百人)



資料：真岡鐵道調査書

第2節 路線バスの現況

町内を走る路線バスとしては、JRバス関東、東野交通などの民間路線バスに加え那須烏山市営バス、高根沢デマンドバスが運行しています。ほかに、町が運営するデマンドタクシー、スクールバス、福祉車両タクシーなどが町内を走っています。

町内の路線バス運行状況

事業主体	運行系統名	区間	平日1日運行本数	運賃	キロ程	車両	備考
JRバス関東	水都西線	作新学院～小貝口～茂木	1往復(2便)	距離制	36.9	62～87人乗りの範囲で9車種	茂木町、市貝町、芳賀町住民のJR宇都宮駅へのアクセス及び中心市街地への通勤・通学・通院・買い物
	水都西線	作新学院～市貝小～茂木	2往復(4便)	距離制	37.4		
	水都西線	芳賀バスターミナル～小貝口～茂木	2往復(4便)	距離制	19.2		
	水都西線	芳賀バスターミナル～市貝小～茂木	2往復(4便)	距離制	19.7		
東野交通	(東高橋) 益子線	宇都宮東武～東高橋～益子駅	6往復(11便)	距離制	31.0	62～70人乗り	益子町、芳賀町、宇都宮市郊外の国道123号線沿線住民のJR宇都宮駅へのアクセス及び中心市街地への通勤・通学・通院・買い物
	(ベルモール) 益子線	宇都宮東武～ベルモール～益子駅	10往復(20便)	距離制	32.4		
那須烏山市営バス	市塙黒田烏山線	烏山駅～市塙駅(温泉センター含む)	5往復(10便)	距離制	20.4	29人乗り	市貝町を経由して那須烏山市への通勤・通学・通院・買い物

路線バス(市貝町関連路線)の輸送実績の推移

単位：人

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
JRバス関東	114,497	107,397	98,205	116,010	92,808	47,413	63,811
東野交通	6,588	6,376	7,452	6,434	6,405	11,077	
那須烏山市営バス 市塙黒田烏山線	6,555	5,180	5,794	4,294	5,783	8,952	14,837

資料：各運営事業者

1 民間バス

民間バスは、J Rバス関東が中央部を東西に運行しています。また、東野交通は、宇都宮・益子間をおおむね 40～60 分に 1 本の運行で、町の南部を横断しています。

J Rバス関東、東野交通ともに宇都宮市街と市貝町を約 1 時間で結ぶ主要な交通手段であり、栃木県生活バス路線維持費補助金を活用し、関係市町とともに運営支援を行っています。

2 那須烏山市営バス

那須烏山市営バスは、市塙黒田烏山線が烏山駅から羽仏、東杉山、道の駅サシバの里いちかい等を経由して市塙駅・市貝温泉まで運行しています。市塙駅（市貝温泉）・烏山駅間を 1 日 5 往復（市貝温泉・烏山駅間は 3 往復）、約 40 分で結んでいます。

第3節 デマンドタクシー

市貝町ではデマンドタクシー（サシバふれあい号）を運行しています。

デマンドタクシーは市貝町全域、芳賀町・茂木町・益子町の一部を運行区域としており、平日の午前7時から午後6時まで1時間毎で運行しています。

料金は大人1回300円、小学生以下の子供は1回200円となっています。

利用するためには利用登録が必要で、予約センターでオペレーターが予約受付しています。直近の平成28年10月から平成29年9月までの1年間の運行で、利用者数は9,207人でした。

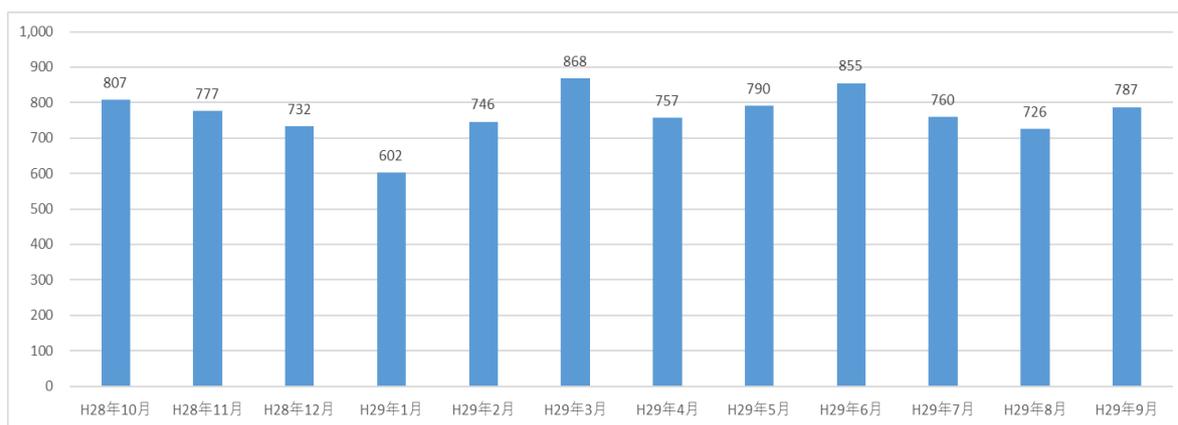
デマンドタクシー年間輸送人数

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	H26.10～H27.9	H27.10～H28.9	H28.10～H29.9
一般	6,976	8,325	8,888
小学生	3,483	112	165
未就学	39	287	154
合計	10,498	8,724	9,207

デマンドタクシー地区別輸送人数

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	H26.10～H27.9	H27.10～H28.9	H28.10～H29.9
中部地区	2,957	3,993	3,972
南部地区	4,860	2,254	2,591
北部地区	2,401	2,237	2,302
その他	280	240	342
合計	10,498	8,724	9,207

デマンドタクシー月別輸送人数



資料：市貝町

第4節 その他の交通資源

1 高根沢デマンドバス

東野交通の廃止路線の代替交通として、高根沢町のデマンドバス（たんたん号）が平成21年10月からの実証運行を踏まえ、現在、高根沢町から市貝町杉山地区まで運行しています。

高根沢町デマンドバスは、午前7時から午後6時まで、14人乗りワゴン1台、10人乗りワゴン2台、5人乗りワゴン1台の計4台が年中無休で1日11便（1時間毎）運行しており、利用料金は、市貝町から高根沢町まで1回700円、市貝町での乗り降りについては1回350円となっています。利用するためには利用登録が必要で、予約センターでオペレーターが予約受付しています。直近の平成29年4月から平成30年3月までの1年間の運行で、市貝町の利用者数は272人でした。

2 スクールバス

市貝町には小学校が3校、中学校が1校あり、すべての学校で町が事業主体となりスクールバスが専用運行されています。

スクールバスは、中学生は、塩田、見上、竹内地区を、小学生は、3km以上の通学距離の児童を主な対象に、朝1回、下校時複数回の運行となっており、1回の運行で平均34名の利用となっています。

3 福祉タクシー

本町では、福祉タクシー事業として、市貝町に住所を有する重度の心身障害者・ひとり暮らしの高齢者の社会参加の促進を図るために必要な交通の便を確保するとともにその経費の一部を助成しています。

身体障害者手帳1・2・3級所持者、療育手帳A1・A2・B1所持者、70歳以上のひとり暮らしの高齢者を対象に、一人月4枚（年間48枚）のタクシー券（基本料金）が助成されています。

平成29年度の利用件数は福祉タクシー、リフト付タクシー合わせて818件でした。

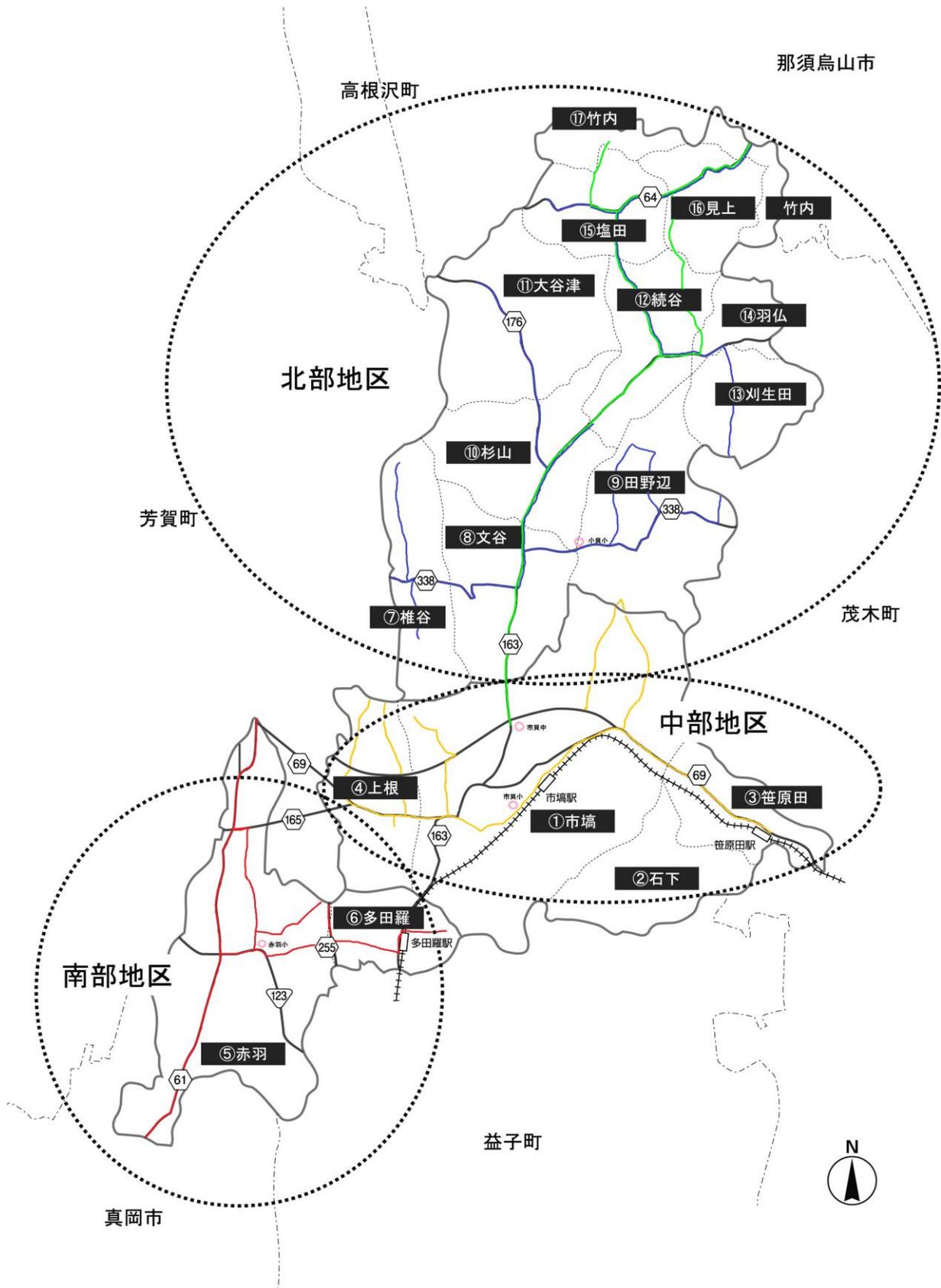
4 町保有バス

本町では、中型バス1台を保有しており、町の団体研修、視察などに使用されています。

5 企業送迎バス

当町には工業団地が立地しており、社員の送迎バスとして、町内の寮や宇都宮駅と企業間を往復して利用されています。

市貝町のスクールバス路線



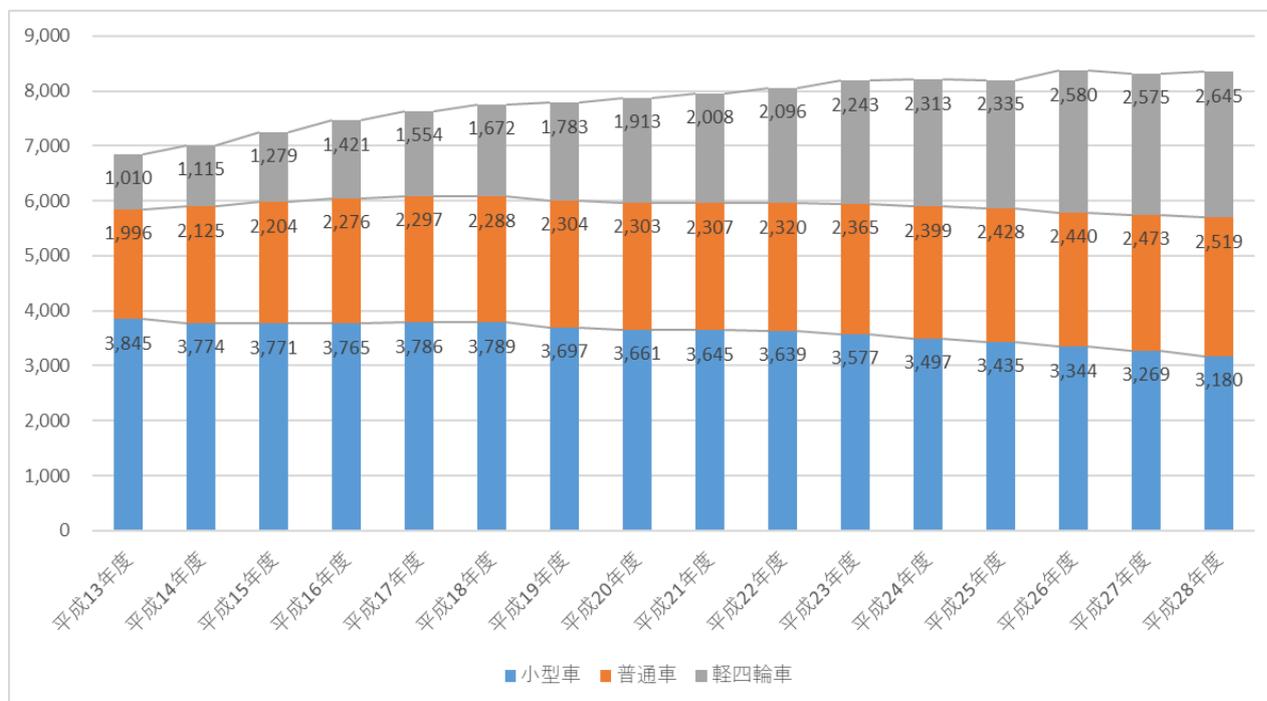
凡例	
市貝中	■ (Green)
小貝小	■ (Blue)
市貝小	■ (Yellow)
赤羽小	■ (Red)

第5節 自動車保有の現況

1 自動車保有台数の推移

乗用車の保有台数は、平成28年度現在、普通車2,519台、小型車3,180台、軽四輪車2,645台の合計8,344台となっており、普通車、軽四輪車は平成13年度以降増加傾向にあります。小型車は平成13年度以降減少傾向にあります。

市貝町の自動車保有台数の推移



資料：関東運輸局栃木運輸支局（各年度とも3月末日現在）

第6節 公共交通の収支状況

1. 真岡鐵道

ここ10年間の真岡鐵道の運賃収入の状況は、平成24年度に微増したものの、平成18年度の3億1,011万円から平成28年度の2億3,888万円へ7,123万円の減少(22.97%減)となっています。

また、S L関係の運賃・料金の収入状況は、平成25年度から増加傾向にあるものの、平成19年度の3,901万円から平成28年度の3,313万円へ588万円の減少(15.1%減)となっています。

真岡鐵道運賃収入状況

(単位：千円)

区分	普通	定期			合計
		通勤	通学	小計	
平成16年度	152,975	14,112	151,085	165,197	318,172
平成17年度	161,431	15,738	138,760	154,498	315,929
平成18年度	160,075	13,847	136,191	150,038	310,113
平成19年度	146,385	14,154	132,917	147,071	293,456
平成20年度	144,571	13,584	135,873	149,457	294,028
平成21年度	128,153	13,963	122,646	136,609	264,762
平成22年度	119,945	13,417	120,239	133,656	253,601
平成23年度	109,045	9,923	120,492	130,415	239,460
平成24年度	118,576	11,014	123,580	134,594	253,170
平成25年度	116,432	11,547	124,772	136,319	252,751
平成26年度	111,603	12,436	119,642	132,078	243,681
平成27年度	112,794	12,935	116,406	129,341	242,135
平成28年度	115,956	11,811	111,086	122,897	238,883

資料：真岡鐵道

真岡鐵道S L関係運賃・料金実績 (単位：千円)

区分	運賃	料金	計
平成16年度	17,352	16,479	33,831
平成17年度	16,425	17,834	34,259
平成18年度	19,683	17,270	36,953
平成19年度	21,603	17,408	39,011
平成20年度	18,909	16,915	35,824
平成21年度	15,603	15,373	30,976
平成22年度	12,708	12,831	25,539
平成23年度	11,809	10,257	22,066
平成24年度	15,311	14,433	29,744
平成25年度	13,451	13,030	26,481
平成26年度	14,288	12,498	26,786
平成27年度	13,775	13,658	27,433
平成28年度	15,832	17,301	33,133

資料：真岡鐵道

2. 公共交通バス

(1) JRバス関東

① JRバス関東全体の収支状況

平成28年度のJRバス関東の年間の収入は約148億円、支出は約138億円となっています。平成24年度以降は、収入が支出を上回っています。平成28年度の補助金の割合は、平成24年度に比べ73.2%減少しています。

JRバス関東全体の収支状況

(単位：円)

費目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常収益	14,191,017,000	14,224,115,000	14,289,589,000	14,667,288,000	14,891,140,000
経常費用	13,855,054,000	13,812,698,000	13,745,593,000	13,698,204,000	13,806,142,000
経常損益	335,963,000	411,417,000	543,996,000	969,084,000	1,084,998,000
補助金	58,978,000	40,310,000	58,446,000	63,460,000	15,835,000

資料：JRバス関東

② JRバス関東水都西線の収支状況

平成28年度の水都西線の収支状況をみると、収入は約2,549万円、支出は約3,199万円で収支差額は約649万円となり、町負担額の割合が約38%となっています。

JRバス関東路線別の収支状況《水都西線》

(単位：円)

費目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常収益	34,508,960	27,313,750	22,594,593	22,498,107	25,499,819
経常費用	50,346,516	41,843,550	34,075,984	34,204,608	31,990,321
経常損益	▲15,837,556	▲14,529,800	▲11,481,391	▲11,706,501	▲6,490,502
補助金	6,335,022	4,964,320	4,149,356	4,156,800	2,451,600

資料：JRバス関東

(2) 東野交通

①東野交通全体の収支状況

平成28年度の東野交通の年間の収入は約15億円、支出は約15億円強となっています。平成24年度以降、支出が収入を上回っています。

東野交通全体の収支状況

(単位：円)

費目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常収益	1,051,517,000	1,199,192,000	1,361,986,000	1,396,989,000	1,522,402,000
経常費用	1,157,834,000	1,341,965,000	1,586,309,000	1,589,406,000	1,573,822,000
経常損益	▲ 106,317,000	▲ 142,773,000	▲ 224,323,000	▲ 192,417,000	▲ 51,420,000
補助金	14,056,100	147,514,000	175,404,000	181,634,000	165,241,000

資料：東野交通

②東野交通益子線（延生経由）の収支状況

平成27年度の益子線（延生経由）の収支状況をみると、収入は約330万円、支出は約590万円で収支差額は約260万円となっており、平成28年度で路線廃止となり、平成29年度より宇都宮市のベルモールを経由する便を追加しました。

東野交道路線別の収支状況《益子（延生経由）》

(単位：円)

費目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常収益	3,640,569	3,269,528	2,429,081	3,362,390	路線廃止
経常費用	6,571,473	6,582,819	6,489,817	5,898,685	
経常損益	▲ 2,930,904	▲ 3,313,291	▲ 4,060,736	▲ 2,536,295	
補助金	244,909	306,261	0	154,164	

資料：東野交通

(3) 那須烏山市営バス

①那須烏山市営バス全体の収支状況

平成 28 年度的那須烏山市営バスの年間の収入は約 1,105 万円、支出は約 1,986 万円で収支差額の約 881 万円となっています。

那須烏山市営バス全体の収支状況

(単位：円)

費目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常収益	13,656,251	12,474,344	11,305,807	11,620,369	9,948,278	10,529,929	14,209,929	11,050,887
経常費用	30,710,581	30,677,649	29,995,893	29,114,559	29,273,739	29,640,276	27,032,799	19,855,895
経常損益	▲ 17,054,330	▲ 18,203,305	▲ 18,690,086	▲ 17,494,190	▲ 19,325,461	▲ 19,110,347	▲ 12,822,870	▲ 8,805,008
補助金	7,375,000	8,124,000	8,177,000	5,084,000	3,723,000	5,224,000	3,808,000	2,917,000

資料：那須烏山市

②市塙黒田烏山線の収支状況

平成 28 年度の市塙黒田烏山線の収支状況をみると、収入は約 501 万円、支出は約 635 万円で収支差額は約 134 万円となっています。

市塙黒田烏山線の収支状況

(単位：円)

費目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常収益	2,823,685	2,483,323	1,916,468	2,015,810	1,630,637	2,243,188	3,689,411	5,012,146
経常費用	7,440,143	7,439,410	7,848,565	7,397,662	7,748,526	7,363,896	6,822,606	6,349,862
経常損益	▲ 4,616,458	▲ 4,956,087	▲ 5,932,097	▲ 5,381,852	▲ 6,117,889	▲ 5,120,708	▲ 3,133,195	▲ 1,337,716
補助金	2,308,000	2,478,000	2,966,000	1,794,000	0	1,707,000	1,044,000	975,000
町負担金	1,319,000	1,412,000	1,681,000	2,023,000	3,414,000	1,927,000	1,199,000	249,000

資料：那須烏山市

(4) 市貝町デマンドタクシー

平成 29 年度の市貝町デマンドタクシーの年間収入は約 250 万円、支出は約 1,742 万円となっています。

市貝町デマンドタクシーの収支状況

費目	平成29年度
経常収益	2,496,500
経常費用	17,420,000
経常損益	▲ 14,923,500
収支率	14.3%

資料：市貝町

※平成 28 年 10 月～平成 29 年 9 月